

# 北方領土啓発事業

## 1 基本的な考え方

各団体が計画する北方領土問題の啓発及び交流事業に関する様々な活動に対し、率先して協力・連携を行うとともに、北方四島交流センターの独自の活動として、北方領土問題の啓発及び交流につながる自主企画事業に積極的に取り組む。

## 2 協力・連携事業

(1) 実施事業一覧 別紙のとおり

(2) 主な個別事業

ア 見て知る北方領土展示会

開催：平成 28 年 5 月、8 月、11 月、1～2 月

内容：北海道北方領土対策本部根室地域本部主催のパネルを用いた北方領土返還要求運動に関する各種資料等の展示。



イ 各県民会議北方領土研修

開催：平成 28 年度 18 回

内容：北方領土問題対策協会実施の北方領土青少年等現地視察支援事業で来館する視察団の研修事業への協力。



### 3 自主企画事業

#### (1) ロシア料理講座

開催：平成 28 年 6 月 12 日、平成 29 年 1 月 29 日

内容：市内居住のロシア人に講師を要請。

ロシアの本場の味を表現するとともに、その料理についての歴史やエピソード等も併せて説明し、料理だけではなく、ロシア文化についての理解を促進する。

参加人数：51 名



#### (2) 色丹島訪問の記録 —2016— 展

開催：平成 28 年 7 月 1 日～31 日

内容：当館の職員が四島交流事業にて色丹島を訪問した際に撮影した現地の現状や交流風景等の写真を展示。



#### (3) 平成 28 年度四島在住青少年訪問団「交流の記録」展

開催：平成 28 年 8 月 10 日～31 日

内容：平成 28 年度に交流事業に参加したロシアの青少年が交流の印象を各班毎にまとめ、報告会で作成した壁新聞を翻訳して展示。



#### (4) ロシア語講座

開催：平成 28 年 10 月 4 日～28 日、平成 29 年 1 月 11 日～2 月 17 日

内容：ロシア語の初歩を理解してもらうことで、交流の一助となることを目的としたロシア語講座を開催。

参加人数：40 名



#### (5) ロシアンカフェ

開催：平成 28 年 11 月 23 日～27 日

内容：ロシア文化に親しんでもらうために、ロシア関係の書籍や映像に触れながら、セルフサービスでロシアンティーを体験。



(6) ダンボールめいろ

開催：平成 28 年 12 月 23 日～平成 29 年 1 月 8 日

内容：巨大迷路内に設置の北方四島の名称のチェックポイントを通過することで、子供達に四島の名前を覚えてもらう「ダンボールめいろ」を開催。



(7) 日ロ文化相互理解講座

開催：平成 29 年 2 月 5 日

内容：ロシアの文化・歴史・習慣等について多くの方に理解してもらう講演会を開催。

参加人数：30 名



(8) 北方領土返還祈念ちびっこ凧揚げ大会

開催：平成 29 年 2 月 11 日

内容：北方領土返還メッセージを書いた凧を作製し、空に揚げる凧あげ大会を開催。

参加人数：17 名



#### 4 今後の考え方

北方四島交流センターは、国内唯一の北方領土問題に係る啓発と交流の施設であり、その性質を十分考慮しながら、来館される多くの皆さんに北方領土を理解していただくための活動を実施することとし、これまで以上に各団体と協力・連携し、北方領土問題及び北方四島交流に関する情報提供、講演会、講習会等の円滑な実施を図るとともに、職員一同アイディアを出し合って新たな自主企画事業に取り組む。

また、開催する事業については、積極的に情報発信を行い、入場者増につなげる。